

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
英語	5 年次	総合英語	4 単位	Revised ELEMENT English Communication II (啓林館)

## 科目のねらい

- (1) 一定の支援のもとで、英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、これらの知識を実際のコミュニケーションで、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を養う。
- (2) 一定の支援のもとで、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 一定の支援のもとで、文化の多様性、多文化の持つものの見方を理解した上で、受け手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

## 目標および評価基準

A	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、意欲的に意思伝達を図ろうとする。
B	英語表現の能力	多様な語句や文を目的や場面などに応じて適切に用い、情報や考え、気持ちなどを話したり書いたりすることができる。
C	英語理解の能力	多様な語句や文を目的や場面などに応じて適切に用い、必要な情報を読み取りたり聞き取ったりすることができる。
D	言語や文化についての知識・理解	正確な記述、説明、表現を通じて、内容と概念について十分な知識と理解を示している。

## 年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
前期	Unit 1 Achievement L. 2 “Stay Hungry, Stay Foolish” L. 3 “A Teenager To Change the World”	様々な分野で影響を与えた人物に関する英文を読み、段落の構成を学習する。開成の学びの中で、自分が努力して取り組んだ課題研究（コズプロや PP など）について英語で表現する。  【観点 A, B, C, D】
	Unit 2 Science L. 5 “Space Debris” L. 7 “iPS Cells”	根拠をもって意見が言えるような英語の構造を学習する。宇宙ゴミの問題や iPS 細胞の研究に関する英文を読む中で、Cohesive Devices の役割を確認しながら、意見の根拠や理由を意識して読む。  【観点 A, B, C, D】
後期	Unit 3 Human Rights L. 4 “Life in a Jar” L. 9 “The Vancouver Asahi”	人権問題に立ち向かった人物に関する英文を読み、洋の東西を問わず生じている人種差別や偏見に焦点を当てて過去、現在、未来について考える。  【観点 A, B, C, D】
	Unit 4 SDGs L. 10 “Euglena”	ミドリムシを用いて発展途上国の栄養失調の子どもたちを助ける取り組みに関する英文を読み、世界の食糧問題や環境問題、エネルギー問題を解決するために自分たちに何ができるかを考える。  【観点 A, B, C, D】

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
英語	6 年次	総合英語	4 単位	Revised ELEMENT English Communication III (啓林館)

## 科目のねらい

- (1) 支援をほとんど活用しなくても、英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、これらの知識を実際のコミュニケーションで目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる。
- (2) 支援をほとんど活用しなくても、日常的话题や社会的な話題について、必要な情報を理解し、概要や要点、詳細や目的に応じて捉えることができる。
- (3) 支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考えなどを論理的に話したり書いたりすることができる。

## 目標および評価基準

A	関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
B	思考・判断・表現	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
C	観察・実験の技能	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
D	知識・理解	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

## 年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
前期	Unit 1 Numbers & Figures	読解に図表を必要とする英文を読み、聞き、それについての自分の考えや自分なりの分析を話したり書いたりする。【観点A, B, C, D】
	Unit 2 Humanity Essays	人文・社会科学系の題材を扱った英文を読み、聞き、それについての自分の考えや自分なりの分析を話したり書いたりする。【観点A, B, C, D】
後期	Unit 3 Scientific Essays	科学・心理学系の題材を扱った英文を読み、聞き、それについての自分の考えや自分なりの分析を話したり書いたりする。【観点A, B, C, D】
	Unit 4 Stories	物語・エッセイを扱った英文を読み、聞き、それについての自分の考えや自分なりの分析を話したり書いたりする。【観点A, B, C, D】

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
理数	5 年次	総合コミュニケーション A	2 単位	なし

## 科目のねらい

プレゼンテーション等やコミュニケーション活動を通して、基本的な英語運用能力を身に付ける。

1. 英語を使って経験の描写、物語、自分の見解の支持などが話し、書けること。
2. 英語を使って話し合い、意見の陳述、新しい情報の提示ができること。
3. 日常の場面、授業中、公式の場面で自然に英語が使えること。

## 目標および評価基準

A	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>i) 情報、主要な考え、メッセージと補助的情報から意味を組み立て、結論を導く</li> <li>ii) 表現技法を解釈する。</li> <li>iii) 考え、意見、態度を認識し、テキストに対して自分の経験や意見をもとに考えを示し、音声・視覚的テキストに関わる。</li> </ul>
B	英語表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>i) 明確に述べられた、または暗示的に示された情報、主要な考えと補助的情報を認識することにより意味を組み立て、結論を導く</li> <li>ii) 形式と文体などを含んだ基本的な慣習、または作者の目的について解釈する。</li> <li>iii) 考えと意見を認識し、テキストに対して自分の経験や意見をもとに考えを示し、文字による・視覚的テキストに関わる。</li> </ul>
C	英語理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>i) 音声・文字・視覚的テキストに対して適切に応答する。</li> <li>ii) 個人的で地球規模の重要なトピックに対する考えを共有するために、準備された及び準備されていないやり取りに取り組む</li> <li>iii) 気持ちや情報を表現したり、シンプルであったり、時には複雑な文章の中で、情報を伝達したりする。</li> </ul>
D	言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>iii) 状況に合わせて、言語を用いる。</li> </ul>

※ねらい・目標・評価基準の記述は、IBO 発行の「MYP Language Acquisition guide」と新学習指導要領に基づいています。

## 年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
前期	Unit 1 English Learning Habits  Students will focus on skills to help them improve their English, including typing skills, self- and peer-correction of errors, and how to give feedback.	Students will start the class by research different learning habits, and choosing several to practice and implement throughout the year.
	Unit 2 Impromptu Speaking Students will learn how to speak and discuss about a variety of topics without preparing material in advance. This will greatly increase their communicative confidence.	◎Speech ◎Feedback [評価の観点 ABCD] [MYP 評価 CD]

	Unit 3 News Reports Students will watch videos to learn about news-reporting styles, and prepare a review in the style of a remote news report.	◎Watching a news report video ◎Video Vlog Presentation [評価の観点 ABCD] [MYP 評価 ACD]
後期	Unit 4 Reading for Fun Students will practice techniques for reading and understanding fiction, and learn how to summarize and retell the story of their book.	◎Presentation ◎Writing a Letter to Recommend Book [評価の観点 ABCD] [MYP 評価 BCD]
	※観点別学習状況の評価①コミュニケーションへの関心・意欲・態度②外国語表現の能力③外国語理解の能力④言語や文化についての知識・理解は各ユニットにおける形成的評価、総括的評価及び振り返りの中で適宜行います。	

教科名	年次	科目名	単位数	使用する教科書
英語	6 年次	総合コミュニケーション B	2 単位	なし

## 科目のねらい

テーマについて自分の意見や考えを積極的に示し、基本的な英語運用能力を身に付ける。

- 適切な単語や文法を用いて、自分の考えや意見を明確に述べる。
- 英語を使って身近な課題についてだけでなく、世界的課題 についても積極的に話し合いに参加する。
- 英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

## 目標および評価基準

A	関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
B	思考・判断・表現	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
C	観察・実験の技能	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
D	知識・理解	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

## 年間計画

期	学習内容	ねらいと評価の観点
前期	<b>Unit 1 : Town and Country</b> Students will be required to demonstrate understanding of issues related to where they live, and to actively communicate their ideas and opinions with others.	Interview Essay Writing 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 [評価の観点 ABCD]
	<b>Unit 2 : Protecting our Environment</b> Students will consider environmental issues we face and reflect upon how their own actions impact upon this. They will use topic-specific language in their discussions on this theme when presenting their thoughts and ideas.	Presentation 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 [評価の観点 ABCD]
後期	<b>Unit 3 : The World of Work</b> Students will utilize their language skills to engage in discussion on current issues in the workplace, and on how it may change in the future.	Listening Comprehension Reading Comprehension 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 [評価の観点 ABCD]
	<b>Unit 4 : Responsible Travel</b> Students will carry out research into the impact of travel on societies, and make use of their organization and language skills to clearly convey their opinions and suggestions.	Presentation 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度 [評価の観点 ABCD]
※観点別学習状況の評価①コミュニケーションへの関心・意欲・態度②外国語表現の能力③外国語理解の能力④言語や文化についての知識・理解は各ユニットにおける形成的評価、総括的評価及び振り返りの中で適宜行います。		